

# 普及センターだより

令和5年3月  
第77号



発行：香川県中讃農業改良普及センター 〒765-0014 善通寺市生野本町一丁目1番12号

TEL 0877(62)1022 FAX 0877(62)1553

Email chusannokai@pref.kagawa.lg.jp URL http://www.pref.kagawa.lg.jp/chusannokai/



HPはこちらから

中讃管内の  
新しい動き

## 鳥獣をジビエとして活用するためには ～中讃地区生活研究グループ連絡協議会の取組み～



令和3年度の県内における野生鳥獣による農作物の被害面積は123.5ha、被害金額は1億1,220万円となっており、鳥獣被害対策は生産活動を継続する上で課題となっています。

そこで、中讃地区生活研究グループ連絡協議会（会長：三原典子氏）では“鳥獣を地域資源（ジビエ）として活用する取組みを学ぶ”を本年度の活動テーマとして研修会やレシピ開発に取り組んでいます。

11月16日には、鳥獣被害から農地を守り、ジビエを地域の活性化につなげるための研修会を開催しました。「産直カフェ五名ふるさとの家」店長の飯村大吾氏を講師に招き、猟師・ジビエ販売者としての思いと、地域を挙げたジビエの取組みを知ることで、ジビエの活用・推進の重要性をさらに理解する機会となりました。

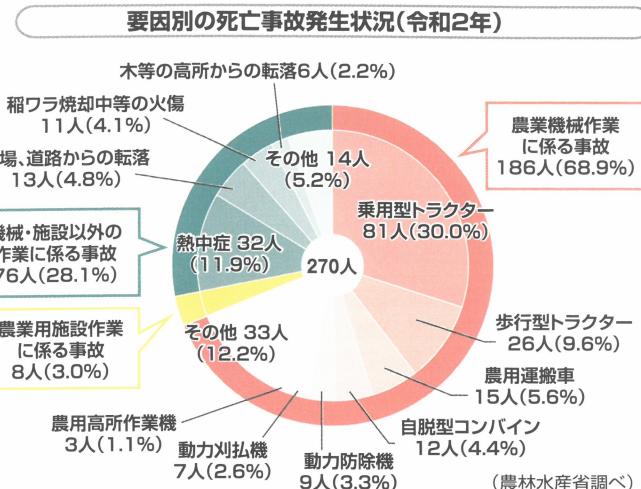
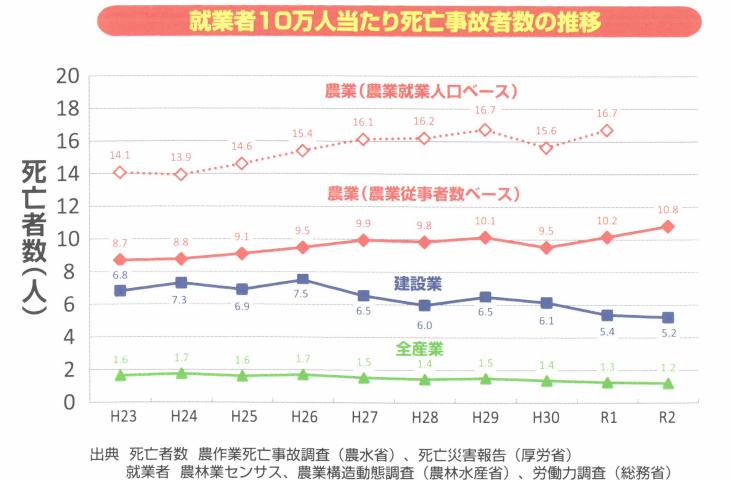
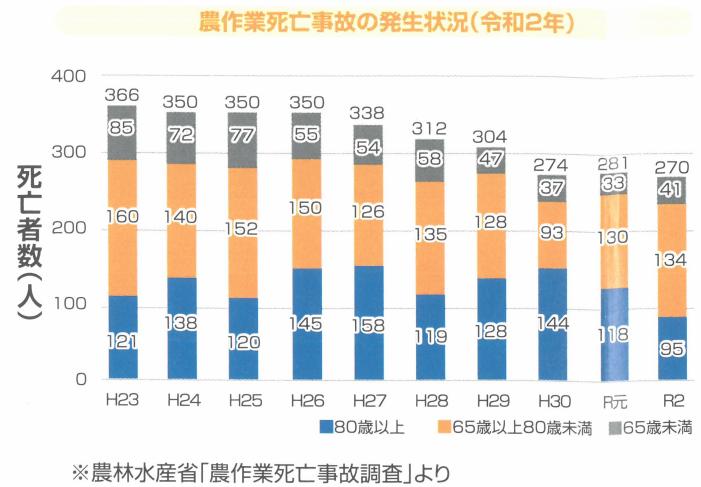
また、中讃地区の各市町グループでは、ジビエのメニュー開発に取り組んでおり、研修会において「ジビエ料理」を展示・発表し、活発な情報交換を行いました。ジビエ肉と地元食材をふんだんに取り入れたグループ員ならではのアイデア料理は、今後『ジビエ料理レシピ集』として編集し、来年度には広く配布・紹介していく予定です。

グループでは、今後も地産地消や食育活動の中でジビエ料理の普及にも取り組みながら、“イノシシが出てきたら、それをありがたく頂く”ことが身近になるよう努めたいと意欲を見せています。

活動に興味がある方は、普及センターへお声がけください。ぜひ一緒に活動しましょう。

# 防ごう! 農作業事故!!

- ◎農業者数当たりの死亡事故件数は、依然として増加傾向にあります。
- ◎死者数の大半を高齢者が占めていますが、若者は負傷(重傷を含む)事故の割合が高いことの裏返しもあります。
- ◎トラクターには作業機脱着という、他の機械で実施しない作業があることもあり、死亡事故の割合が高くなっています。
- ◎管内でも近年、死亡事故等が発生していることから下記の主要な農業機械について使用前には御確認ください。



## ○こんなヒヤリハット経験ありませんか?

### 1. 乗用型の農業機械

- ◎ほ場への出入りの際に、転倒しそうになった。
- ◎前輪が浮き上がった。
- ◎運転席から見えない位置に、補助作業者がいて、危険な目にあわせた。
- ◎乗り降りの際に、機械のステップですべったり、地上側の石ころや側溝で危険な目にあった。

### 2. コンバイン

- ◎手こぎ作業の際に、手を引き込まれそうになった。
- ◎詰まり物の除去作業中に、危険な目にあった。

### 3. 田植機

- ◎苗の受け渡し時に、すべて転びそうになった。
- ◎作業中、車輪が深みにはまり、転倒しそうになった。

### 4. 歩行型の農業機械

- ◎機械のレバーなどに作業服などが引っかかり、機械の制御ができなくなった。
- ◎後退時に、後ろの障害物のために危険な目にあった。
- ◎耕耘開始時に、ほ場が硬かったため、機械が急発進(ダッキング)した。

### 5. 刈払い機

- ◎斜面で使用中、すべりそうになった。
- ◎作業中に、隠れていた金属塊や木塊のために危険な目にあった。
- ◎刈り刃に絡まった異物を、エンジンを切らずに除去していたところ、急に刈り刃が回転を始めた。

※ヒヤリハットの放置により、重大な事故になる可能性があります

ヒヤリハットの放置 → 軽微な事故 → 大けが、死亡事故

### 農作業事故の損失

- ・治療費の負担以外に、休職期間や後遺症の発生により収入減につながる。
- ・命は助かっても、農作業への復帰が困難な場合は、離農することになる。

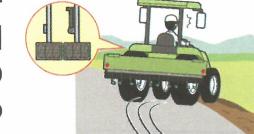
### 被災者のことば

- ・「けがで済んでよかった」と言われるが、想像以上につらい。
- ・事故に遭ってはじめて、やっておくべき対策があったことに気づいた。こういう目に遭う前に気づいて欲しい。

## ○農業機械別こんなことに注意しましょう!

### 1. トラクター

- ◎走行時のブレーキ連結を忘れる、うっかり片ブレーキをかけてしまい急旋回により転落転倒の重大死傷事故につながります。
- ◎安全フレームは転倒時に運転者を保護するためのものです。折りたたんでは意味がありません。



### 2. コンバイン

- ◎死角が広いので、作業補助者が隠れています。合図をするか、降りて不在を確認しましょう。
- ◎手こぎ作業時にチェーンに巻き込まれる事故も、頻発しています。着用している軍手や作業服の袖口などが巻き込まれると、手を引き込まれてしまいます。ブカブカの作業服は避け、手こぎ作業時には軍手は脱ぎましょう。



### 3. 田植機

- ◎人を重にするのは危険です。後退での退出など、他の方法を考えましょう。
- ◎田植のときは、足場が悪くなっています。苗の受け渡し時など、足元の安定を確認しましょう。
- ◎動いている植え付け爪は危険です。手を近づける必要がある場合は、必ず停止させましょう。



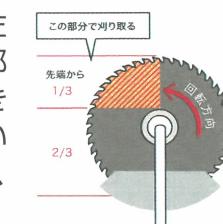
### 4. 管理機

- ◎後退時に支柱等に挟まれることがあります。後退時は低速にして、いつでも停止できるようにしましょう。
- ◎歩行型を後退させると、ハンドルは上昇します。ロータリーを回転させていると、ロータリーで体が傷つけられてしまします。歩行型を後退させるときは、必ずロータリーを停止しましょう。



### 5. 刈払い機

- ◎刈刃の右前方で刈っていると、硬いものにあたったときに、刈刃が跳ね返って(キックバック)制御が困難になり、大変危険です。
- ◎キックバックは、刈刃の左側の前方の3分の1の部分で刈ることで、防止できます。右側で草を刈らないように往復刈りではなく、一方向刈りをしましょう。



# 受賞おめでとうございます

## ◆農事功労表彰 農業功労(香川県農業推進会主催)

高嶋信隆(綾川町)

綾歌南部苺部会に所属し、平成12年から16年には部会長として、部会の発展と産地の振興に向けた取組みを率先して行ってきた。綾歌地区のイチゴ養液栽培のモデル的経営を行っている。

河野利子(綾川町)

長年、地産地消・食育、男女共同参画など、綾川町生活研究グループ連絡協議会活動の牽引役としてリーダーの役割を果たしており、地域活性化に大きく貢献している。

## ◆第12回全国和牛能力共進会

(公益社団法人全国和牛登録協会主催)

種牛の部 第3区 若雌の2 「2等賞」

塩田 薫(善通寺市)



塩田薫氏とちゃれんじ号

## ◆第24回全国果樹技術・経営コンクール

(全国農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会、日本園芸農業協同組合連合会、全国果樹研究連合会、公益財団法人中央果実協会主催)

農林水産省農産局長賞 森崎 隆(善通寺市)

## ◆第86回香川県畜産共進会(香川県農業協同組合主催)

農林水産省畜産局長賞 第2部 肉用種牛 宮本幸茂(綾川町)

同上 第3部 肉豚 農事組合法人大和畜産組合 増田 翔(綾川町)

中国四国農政局長賞 第3部 肉豚 株式会社STPF 太田卓人(綾川町)

同上 第4部 肉牛 畑 正芳(まんのう町)

## ◆第7回「おいでまい」品質・食味コンクール

(香川県、香川県農業協同組合中央会、香川県農業協同組合、「おいでまい」委員会主催)

香川県知事賞

宮武 寛(丸亀市)

「おいでまい」委員会会長賞

堀尾好邦(まんのう町)、山下 一(まんのう町)

香川県農業協同組合中央会代表理事長賞 香川隆行(丸亀市)

香川県農業協同組合代表理事理事長賞 農事組合法人苗田東(琴平町)

奨励賞

松井輝善(綾川町)、川部英則(綾川町)、高橋義明(琴平町)、  
川染孝子(綾川町)、大林吉美(綾川町)

## ◆令和4年度中讃地域「おいでまい」品質・食味コンクール

(中讃地域おいでまい生産者組合主催)

最優秀賞 堀尾好邦(まんのう町) 優秀賞 山下 一(まんのう町)

優良賞 農事組合法人苗田東(琴平町)、大林吉美(綾川町)

地区奨励賞 香川隆行(丸亀市)、川部英則(綾川町)

## ◆令和4年度産中讃地域麦作コンクール(香川県中讃農業改良普及協議会、香川県農業協同組合主催)

香川県農政水産部長賞

個人:白川 亨(まんのう町)、柳 芳孝(綾川町) 集団:農事組合法人有岡ファーム(綾川町)、富熊中央営農組合(丸亀市)

香川県中讃農業改良普及協議会長賞

個人:吉川 隆(坂出市)、森 香文(多度津町) 集団:遠田ファーム(綾川町)、チーム真野(まんのう町)

JJA香川県地区営農センター長賞

\*綾坂地区 個人:横峰 琢磨(綾川町) 集団:農事組合法人羽床上ファーム(綾川町)

仲多度地区 個人:大林 孝行(丸亀市) 集団:農事組合法人打越グリーンファーム(丸亀市)

※順不同で、敬称は省略させていただいております。